

【特許請求の範囲】

【請求項1】 左右一對の松葉杖の各々に、両者を相互に結合部で着脱可能に連結する機能を有する座台を設け、該座台を連結することにより、正面視で松葉杖と連結された両座台がH形の形状となり、座台を腰掛け可能に形成したものであって、しかも松葉杖として機能させる場合は、各松葉杖が有する支点と各座台の端部に設けた支点を貫通した支軸を中心に各座台を折り畳んで、松葉杖の支柱に平行状に近接させる座台付き松葉杖。

【請求項2】 座台を腰掛け可能に形成する場合には、各松葉杖支柱1a、1bと各座台3a、3bが支軸4を軸に相互に回動可能にし、制止爪6で位置を規制されるとともに座台3a、3bに設けた支点9を回動する斜め支持体5を装設し、さらに斜め支持体5を松葉杖支柱1a、1b側に常に押圧するように作用するスプリング7を装着して、座台1a、1bの揺動を規制する請求項1に記載の座台付き松葉杖。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、松葉杖で歩行し長時間や長距離の使用中に一時休息するための方法や松葉杖の構造に関する。

【0002】

【従来の技術】一對の杖を嵌合連結する手段を構じたものは有るが、腰掛けて休息するための目的や形状を有するものではない（特開平6-70964）。

【0003】また、腰掛けて休息を目的とした手段を構じた杖は公知であるが、一對として連結する手段がなく、単独で使用するものであって、腰掛けて休息するには不安定である。

【0004】その他、一對の杖を継合して腰掛けとして変形させる手段のものがあるが、構造的に無理があるうえ取扱い上に不便があった。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】従来においては、休息用の椅子や座台として併用する機能を装備した杖は有ったが、安定性に欠けたり、構造的に無理があり取扱いが複雑であったり、松葉杖として使用する場合に不都合を生ずるなどで充分な機能を果たしていない。

【0006】本発明は、これらの問題点を解消するための方法や構造を提供することを目的としている。

【0007】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、本発明における座台付き松葉杖では、一對の松葉杖の各々に折り畳み可能な座台を装備し、容易に両者を結合して肘掛けを有する椅子を形成し、柱類や樹木や壁面などを背もたれに利用して腰掛け、一時の休息を可能にした。

【0008】

【発明の実施の形態】

【0009】

【実施例】発明の実施の形態を実施例にもとずき図面を参照に説明する。

【0010】図1は、フレーム2a、2bを介して一對の松葉杖支柱1a、1bに装着された座台3a、3bを引き起こして両者を連結し、正面視でH形状に形成して、歩行者Aが柱類Bを背もたれにし、座台3a、3bに腰掛けて休息している状態を示している。

【0011】通常の松葉杖として使用する場合には、図5に示すように座台3a、3bが折り畳まれて松葉杖支柱1a、1bに平行状に近接し、歩行動作に支障しないようにし、スプリング7が座台3a、3bに設けた支点9を中心に回動可能な斜め支持体5をフレーム2a、2b側に押し寄せて、座台3a、3bの揺動を抑えて居る。

【0012】図4は、直立する松葉杖支柱1a、1bに対して直角で、かつ水平状に座台3a、3bを引き起こした状態を示す側面図であり、図3はその状態の斜視図であって、フレーム2a、2bは松葉杖支柱1a、1bに対し取付位置を上下に変可能に装着され、フレーム2a、2bと座台3a、3bは、両者を貫通した支軸4を支点にして蝶番状に回動可能に連結されている。

【0013】又、スプリング7も支軸4に遊合状に貫通されていて、支軸4はスプリング7の支点ともなっている。

【0014】図5は、折り畳まれた座台3a、3bの状態を示し、斜め支持体5はスプリング7に押圧され、座台3a、3bは松葉杖支柱1a、1b側に引き寄せられているが、座台3a、3bに固着された雄連結体9a、9bを手で引き起こすと、スプリング7で押さえられている斜め支持体5がスプリング7の押圧力に抗して座台3a、3bに設定した支点9を中心に回動しながら座台3a、3bと共に引き上げられ、フレーム2a、2bに設けた制止爪6に掛かると座台3a、3bは松葉杖支柱1a、1bに対しやや直角状に設定されるが、スプリング7で斜め支持体5を押圧しているので制止爪6からはずれることなく、又座台3a、3bは上面から加圧されても斜め支持体5を介して制止爪6で規制される。

【0015】折り畳む場合は、斜め支持体5に装着したハンドル8をスプリング7の押圧力に抗して手で引き出し、制止爪6から斜め支持体5を外し、引き下げることで可能である。

【0016】また、折り畳まれた状態では、座台3a、3bは斜め支持体5を介してスプリング7で引き寄せられて居るので、折り畳み状態を安定して保持している。

【0017】図2は、座台3aと座台3bを結合させようとする状態を示し、座台3aに固着した雄連結体9aの突起を座台3bに固着した雌連結体10bの孔に挿入すると同時に座台3bの雄連結体9bの突起を座台3aの雌連結体10aの孔に挿入しようとするものであつ

て、座台3aと座台3bの結合によって一体化され、松葉杖支柱1aと松葉杖支柱1bとで正面視でH形状に形成される。

【0018】通常の松葉杖では、松葉杖支柱1a、1b、脇支え11、握り13、脚12で構成され、片足で歩行する際には各々の松葉杖支柱1a、1bに装着した脇支え11を脇に当て、握り13を手で握って体重を支え、松葉杖支柱1a、1bの端部に継合した脚12と片足を交互に前進させて進行するが、身長に合わせて脚12を上下して位置を決め、又、腕の長さに合わせて握り13の位置を調整して最適な歩行状態を保つようにしている。

【0019】本発明に関わる座台3a、3bの位置も腰の高さに合わせて各々のフレーム2a、2bと各々の松葉杖支柱1a、1bの関係位置が設定できるようになっている。

【0020】実施例では、一対の松葉杖支柱1a、1bに装備した座台2a、2bにそれぞれ雄連結体9a、9bと雌連結体10a、10bの双方を装設しているが、この方法に拘るものではなく、一方に雄連結体を設け、他方に雌連結体を設けて嵌合連結させてもよく、また、他の連結方法で結合させてもよい。

【0021】

【発明の効果】本発明は、以上説明したように構成されているので、以下に記載されるような効果を発揮する。

【0022】松葉杖は、通常として片足に障害を有する人が利用するものであって、長時間や長距離の歩行で疲れをとるために途中で一時休息する必要があるが、腰を掛ける椅子やそれに類する対象物が無い場合がある。

【0023】従来は、この問題を解消するために各種の手段を構じられているが満足できるものがなかった。

【0024】本発明では、一対の松葉杖の各々に座台を装備して相互に結合して、松葉杖とで座椅子を形成し、柱類や壁面を背もたれに利用し、脇支えを肘掛けとしているので安定した休息が可能である。

【0025】また、歩行する場合には、座台を折り畳んで松葉杖に近接し、揺動を防ぐ手段を構じているので支

障無く歩行ができる。

【0026】

【図面の簡単な説明】

【図1】座台を連結して、松葉杖支柱とでH形状を形成し、柱類を背もたれとして休息している状態を示す斜視図である。

【図2】各座台を結合させようとする状態を示す斜視図である。

【図3】松葉杖支柱に対し、座台を引き起こして直角で、かつ水平状にした状態を示す斜視図である。

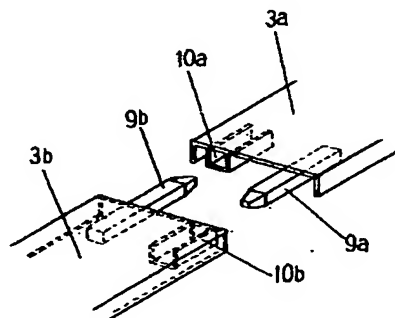
【図4】松葉杖支柱に対し、座台を引き起こして直角で、かつ水平状にした状態を示す側面の断面図出有る。

【図5】座台を折り畳んで松葉杖支柱に近接した状態を示す側面の断面図である。

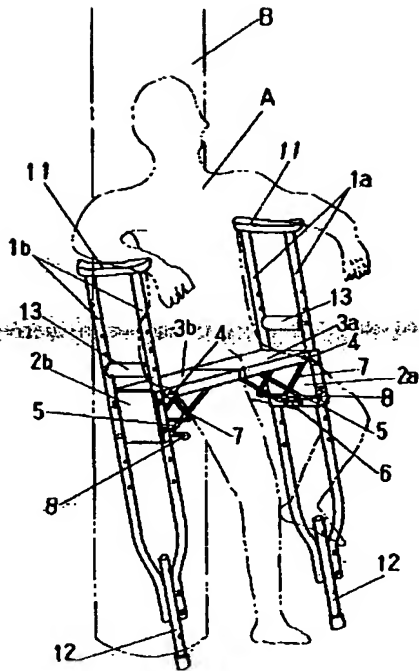
【符号の説明】

1a	松葉杖支柱
1b	松葉杖支柱
2a	フレーム
2b	フレーム
3a	座台
3b	座台
4	支軸
5	斜め支持体
6	制止爪
7	スプリング
8	ハンドル
9	支点
9a	雄連結体
9b	雄連結体
10a	雌連結体
10b	雌連結体
11	脇支え
12	脚
13	握り
A	歩行者
B	柱類

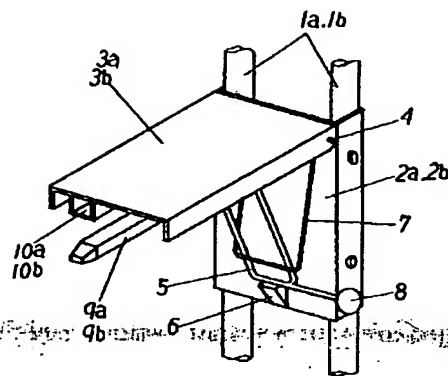
【図2】



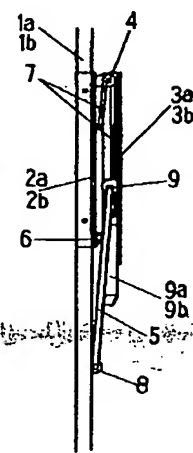
【図1】



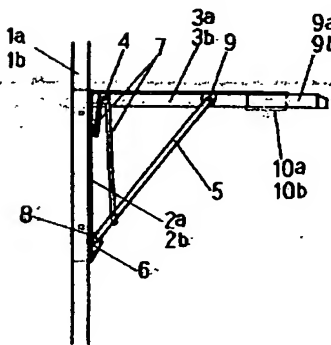
【図3】



【図5】



【図4】



PAT-NO: JP02002113058A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2002113058 A

TITLE: CRUTCHES WITH SEAT

PUBN-DATE: April 16, 2002

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
KOMATSU, TOKUJI	N/A

INT-CL (IPC): A61H003/02, A45B003/00 , A45B005/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To meet the needs of a seat for stable sitting and not providing a hindrance to walking with the crutches when the handicapped needs to take a rest for a while during walking on crutches for a long time over a long distance.

SOLUTION: A pair of crutch supports are respectively equipped with foldable seats. When walking, the seats are folded and brought close to the crutch supports, and when resting, both seats are connected, and the crutch supports and the seats are formed in H-shape to allow the handicapped to

**rest sitting on
the seats and leaning against a column or a wall surface as a
backrest.**

COPYRIGHT: (C)2002,JPO

----- KWIC -----

Abstract Text - FPAR (1):

**PROBLEM TO BE SOLVED: To meet the needs of a seat for
stable sitting and not
providing a hindrance to walking with the crutches when the
handicapped needs
to take a rest for a while during walking on crutches for a long
time over a
long distance.**

Abstract Text - FPAR (2):

**SOLUTION: A pair of crutch supports are respectively
equipped with foldable
seats. When walking, the seats are folded and brought close to
the crutch
supports, and when resting, both seats are connected, and the
crutch supports
and the seats are formed in H-shape to allow the handicapped to
rest sitting on
the seats and leaning against a column or a wall surface as a
backrest.**

Title of Patent Publication - TTL (1):

CRUTCHES WITH SEAT

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.